

○カタヤマツバキ

作詞：物部広足(もののべのひろたり)作曲：上野紘史 編曲：上野紘史
演奏：はるひのwithDODOWAKA

「わが門(かど)の片山椿 まこと汝(なれ) わが手触れなな 土に落ちかも」物部広足

▷巻20-4418

(わがかどの かたやまつばき まことなれ わがてふれなな つちにおちかも)

現代語訳：わが家の門に咲く椿よ、本当にお前は 私が触れもしないのに土に落ちてしまうのか。

解説：物部広足は東京品川区荏原あたりから北九州の防衛にあたった

「防人」である。離れ離れになった妻か恋人への切ない想いを詠った。

「土に落ちかも」としたのは、そばにいれば自分以外の他人の元へいってしまうことはないのに、との悔しさを表しています。